

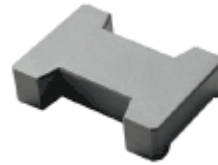
リバーストーン

護性証 第0062号

「リバーストーン」は、主に頭首工の護床工、根固工に適しています。突起の組み合わせにより、粗度の調整が可能です。



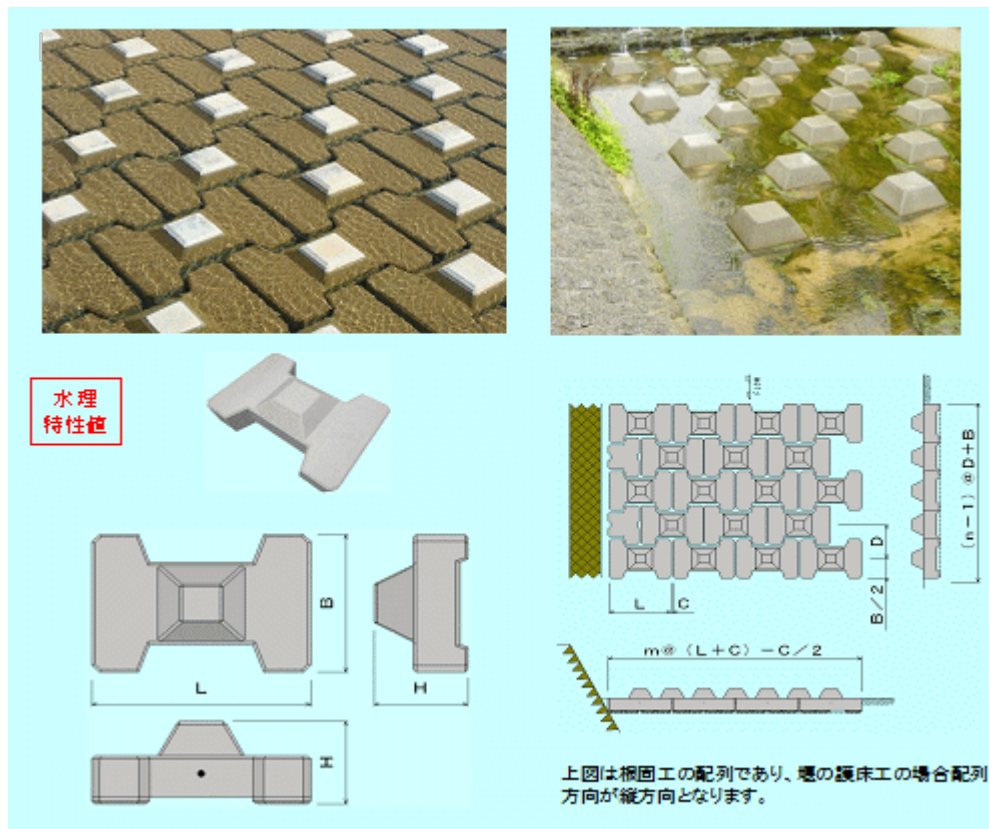
リバーストーン (A型)



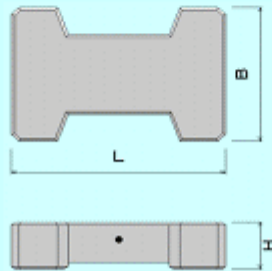
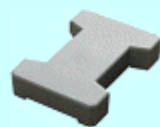
リバーストーン (B型)

《特長》

- ブロック単体として重心が低く、流れに対して安定しています。
- ブロック同士のかみ合わせが、ブロック相互にかみ合っているため、群体としての働きが大きい。
- 凸部の大きさ、配置によって、自由に粗度係数が選択できます。
- 支配面積が大きく、経済性に富み、施工性が良い。



リバーストーン A型 (突起有り)							
公称 質量	参考質量	体積	型枠有効 面積	寸法			100㎡当り 使用個数
				長さ L	幅 B	高さ H	
ton	ton	m ³	m ²	m			個
0.5	0.51	0.225	2.13	1.190	0.850	0.417	109.7
1	1.06	0.462	3.44	1.512	1.080	0.528	67.7
2	2.19	0.954	5.64	1.890	1.350	0.810	43.2
3	3.32	1.445	7.44	2.170	1.550	0.930	32.7
4	4.38	1.907	8.95	2.380	1.700	1.020	27.1
5	5.20	2.264	10.03	2.520	1.800	1.080	24.1



A(B)型用吊孔(塩ビ管)

公称 質量	呼び径	長さ
ton	mm	mm
0.5	50	510
1		648
2	65	810
3		930
4		1,020
5		1,080

リバーストーン B型 (突起無し)

公称 質量	参考質量	体積	型枠有効 面積	寸法			100㎡当り 使用個数
				長さ L	幅 B	高さ H	
ton	ton	m ³	m ²	m			個
0.5	0.48	0.209	2.06	1.190	0.850	0.297	109.7
1	0.98	0.429	3.33	1.512	1.080	0.378	67.7
2	1.92	0.837	5.20	1.890	1.350	0.473	43.2
3	2.91	1.268	6.85	2.170	1.550	0.543	32.7
4	3.85	1.674	8.24	2.380	1.700	0.595	27.1
5	4.57	1.988	9.24	2.520	1.800	0.630	24.1

≪水理特性≫

諸元項目	原型値
ブロック質量 (kg)	2190
ブロック寸法 (m)	1.350×1.890×0.810
揚力作用面積 Ab (m ²)	2.010
抗力作用面積 Ad (m ²)	0.775
横揚力作用面積 Abx (m ²)	2.010

≪水理特性≫

■単体・群体ブロックの抗力・揚力・横揚力係数

測定項目	単体ブロック特性値	群体ブロック特性値
揚力係数 CL	0.15	0.04
抗力係数 CD	0.56	0.06
横抗力係数 CLX	0.01 (右方向)	0.00

■群体上流端ブロックの抗力・揚力・回転半径

測定項目	原型値
揚力係数 CL	0.62

抗力係数 CD	1.99
揚力に対する回転半径 LL (m)	0.877
抗力に対する回転半径 LD (m)	1.082

■ 群体ブロックの相当粗度

測定項目	特性値
相当粗度 KS (m)	1.789

Copyright © 2007. Ryowa Concrete Co.,Ltd. All right reserved